

2022年6月の行事予定表

1	水		16	木	祈禱会
2	木	祈禱会	17	金	
3	金		18	土	
4	土		19	日	礼拝式
5	日	礼拝式 ペンテコステ	20	月	
6	月		21	火	
7	火		22	木	祈禱会
8	水		23	金	
9	木	祈禱会	24	土	
10	金		25	日	礼拝式
11	土		26	月	
12	日	礼拝式	27	火	
13	月		28	水	
14	火		29	木	祈禱会
15	水				

6月お誕生・洗礼記念日の皆様、おめでとうございます。

編集後記

- ◇ 今月は G.T.G.姉妹の受洗の記事と片岡晴江姉の永松師ご夫妻へのお証し、そしてペンテコステ紹介と感染症予防案内でお伝えしました。
- ◇ 新型コロナの感染もまだ治まらない状況ですが、少しずつ以前の礼拝、教会活動に戻りつつあります。永松師ご夫妻はじめ、来たる夏も教会につながる方々が健やかに過ごされますように祈ります。(編集部)

教会月報

2022年6月
No.373

岡山ナザレン教会 月報編集委員会

ペンテコステ

「五旬祭の日が来て、一同が一つになって集まっていると、突然、激しい風が吹いてくるような音が天から聞こえ彼らが座っていた家中に響いた。そして、炎のような舌が分かれ分かれに現れ、一人一人の上にとどまった。すると、一同は聖霊に満たされ、「霊」が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した。」使徒言行2：1－4

キリスト教の三大祝祭日は、クリスマス(キリストの誕生)・イースター(キリストの復活)・ペンテコステ(聖霊なる神の降臨)です。そして、父と子と聖霊なる神が一体となることを表す三位一体(三面一体)が唯一の神であります。

さて、イエス・キリストは神であられたが、父なる神はイエスを人間の姿を取らせて世に現れたお方です。唯一我ら人間と違う点は、イエスは罪を犯されなかったのです。

復活されたイエス・キリストは40日にわたり、弟子たちや多くの人に現れ、霊体ではないお体に触れさせられました。そして、彼らの前で天に昇られます。その時、彼らに約束されます。聖霊が降るとの約束でありました。弟子たちは祈って待ち続けた結果、五旬祭(ペンテコステ=第50の意味)に突然、不思議な出来事が起こります。弟子たちは、表現できないほどの出来事が目の前で起こり、驚くべき事実により圧倒されながら、不思議な神の力である聖霊の力を受けたのです。

信仰の世界は、常識では十分説明できないものがあります。しかし、いにしえから今日まで聖霊の働きによって変えられた人々が存在した事実は隠しようがありません。かつて弟子たちは主イエス・キリストを裏切り、おびえてかくれていた状態でありました。その弟子たちがなぜこれほどまで勇敢になったことの秘訣は、聖霊なる神の働きにあったのです。

牧師 永松 清

『祝！G.T.G. 姉妹受洗』

先日5月1日の礼拝にてK.O.兄の奥様Gさんの洗礼式が行われました。
以下、義母でもある大田聖子師からの一文を掲載いたします。

『主の御名を讃美します』

5月1日の礼拝式でGさんに洗礼を授けて頂き感謝申し上げます。

Gさんに洗礼を受けた感想を聞きましたので、メールいたします。

「洗礼を受けて とても嬉しかったです。

皆からおめでとうと言われ喜びを感じました。これからは主イエスキリストに

守られて、家族と共に歩んでいきます。5月1日 G.T.G..」

Gさんの救いは、献士が結婚してからの祈りでしたから、

家族にとっても大きな喜びとなりました。

主は御業を現されました。主に感謝。皆さまにもお祈りいただき、恵みに与れたこと

お礼申し上げます。5月13日 大田聖子 』

これからのご家族に神様からの大きな祝福とお護りがありますよう祈ります。



受洗時のG姉妹とご家族

きょうはペンテコステ礼拝（聖霊降臨日）！！



イエス・キリストの復活（今年は4月17日）後50日目に聖霊の降臨があり、その日を記念して、聖霊降臨日（今年は6月5日）が守られます。これは降誕日（クリスマス）、復活日（イースター）と並ぶ教会の三大祝日の一つであって、教会の誕生日ともいわれる大切な日です。聖霊降臨を節目にして力強い大胆な宣教が開始されたことを覚え、聖霊に満たされ、伝道の業に励みましょう。

（ナザレン教団教会暦より）

聖書 使徒言行録1章8節

『あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。』

『永松先生ご夫妻への感謝』



ご夫妻との出会いは11年前。S兄との出会いで、人生は変わりました。突然の再婚、S兄の病気、息子との生活、私の病気。神様のお支えはもちろんですが、永松師ご夫妻には多大なご心配をおかけしました。牧師先生はユーモアもあり、話しやすくいつも気に留めていただき今の私があります。淑子先生は姉のように私を支えてくださいます。

いつもじっと話を聞いて下さりアドバイスをいただきました。やわらかく暖かい口調で母親に抱きしめてもらっているようでした。

お二人の思い出はたくさんありますが、その一つ一つが神様と共に過ごしてきた証しになっています。ご夫妻も約四十年岡山ナザレン教会で牧会を守ってこられました。感謝のみです。

いま病の中にいらっしゃいますが早く健康を取り戻されて、お二人で楽しくゆっくりと生活を送られることを願っています。

① 聖書は命の次に大切なもの！御言葉をやさしくひもといて毎週メッセージをして伝えて下さっていること。

② いつも教会のこと、会員とご家族のことをお二人で祈り続けて下さっていること。

③ 教団のこと、地域のこと、多くの問題にもまっすぐに取り組まれる姿。

私は大きなご奉仕は出来ませんが、少しずつ教会のためにかんばろうと思います。

牧師先生、淑子先生 ありがとうございます。

（H.K.姉）



感染症対策にご協力ください

礼拝が再開していますが、引き続き以下の感染対策を行っています。再度確認して心がけましょう。



1. 礼拝中は十分な換気を行っています。
2. 牧師・司会者はマスクを着用しています。
3. 会衆賛美等は、小さな声で行いましょう。
4. 献金は、礼拝堂前に献金箱を置いています。礼拝が始まる前に各自献金してください。
（礼拝中は行わない）
5. ワクチンを接種されていない方のために2階席を用意しています。

